

隈 研吾 氏

隈研吾建築都市設計事務所
東京大学特別教授・名誉教授

略 歴

建築家、デザイナー。東京大学大学院工学系研究科修士課程修了（工学修士）。隈研吾建築都市設計事務所設立。慶應義塾大学教授、東京大学教授を経て、現在、東京大学特別教授・名誉教授。世界各国でプロジェクトが進行中。自然と技術と人間の新しい関係を切り開く建築を提案。

塚原 月子 氏

株式会社カレイディスト代表取締役
兼 CEO G2O EMPOWER 日本共同代表

略 歴

ダートマス大学タック経営大学院修士（MBA）。東京大学経済学部卒業後、運輸省（現国土交通省）、ボストン・コンサルティング・グループ、カタリスト・ジャパンを経て、2018年より現職。

伊藤 隆敏 氏

コロンビア大学国際関係・
公共政策大学院教授

略 歴

一橋大学大学院経済学研究科修士課程を経て、ハーバード大学 経済学博士課程修了（PhD）。ミネソタ大学経済学部准教授、一橋大学経済研究所教授、東京大学先端科学技術研究センター教授、東京大学大学院経済学研究科教授、公共政策大学院教授、同院長、政策研究大学院大学教授、東京大学公共政策大学院特任教授を経て、2015年より現職。祖父は函館人。

政策アドバイザー

本市の政策推進上の重要課題に関して専門的知識や経験を有する方から助言・提言を得て、効果的な市政運営を行うことを目的に、「函館市政策アドバイザー」を設置しました。

※給与や報酬は支給せず、謝礼金と旅費のみで引き受けていただきました。

丸谷 智保 氏

株式会社セコマ
代表取締役会長

略 歴

慶應義塾大学法学部卒業後、北海道拓殖銀行、シティバンク・エヌ・エイを経て、2007年にセイコーマートに入社、2009年社長就任。2020年から現職。2022年に北海道経済同友会代表幹事就任。函館ラ・サール高校出身。

山崎 史郎 氏

内閣官房参与（社会保障・人口問題）内閣官房
全世代型社会保障構築本部事務局総括事務局長

略 歴

東京大学法学部卒業後、厚生省（現厚生労働省）入省。厚生労働省社会・援護局長、内閣官房地方創生総括官などを経て、2018年から2021年まで駐リトアニア特命全権大使を務めた。2022年から現職。

飯村 亜紀子 氏

国立研究開発法人新エネルギー・産業
技術総合開発機構（NEDO）理事

略 歴

米国タフツ大学フレッチャースクール修了（法律外交修士）、東京工業大学理工学研究院機械物理工学専攻修了（工学博士）。経済産業省産業技術環境局大学連携推進室長、内閣サイバーセキュリティセンター基本戦略第2グループ 参事官などを経て、2023年より現職。函館市出身。小中高は函館で学ぶ。

十人の賢人
に政策アドバイザーを
お願いしました

長谷川 榮一 氏

武蔵野大学客員教授
元内閣総理大臣補佐官

略 歴

米国タフツ大学フレッチャー法律外交大学院 修士課程修了。元内閣広報官、兼、内閣総理大臣補佐官、元中小企業庁長官。函館は新婚旅行の思い出の地。

野村 修也 氏

中央大学法科大学院教授・
弁護士

略 歴

中央大学法学研究科博士前期修了。西南学院大学法学部助教授、中央大学法学部教授などを経て、2004年より現職。森・濱田松本法律事務所客員弁護士。特に「コーポレート・ガバナンス」「コンプライアンス」「規制改革」の専門家。コメンテーターとしてテレビにも出演。函館市生まれ。函館ラ・サール高校出身。

大西 雅之 氏

鶴雅ホールディングス株式会社
代表取締役社長

略 歴

東京大学経済学部卒業後、三井信託銀行勤務を経て、1981年阿寒グランドホテル入社、1989年社長就任。2016年に鶴雅ホールディングスCEO就任。観光ビジョン構想会議委員、アイヌ政策推進会議委員、北海道経済連合会副会長、北海道観光振興機構特別顧問。JTB旅水連本部長、日本旅館協会会長を務めるなど観光産業の発展に尽力。

伊藤 正裕 氏

株式会社パワーエックス
取締役 代表執行役社長CEO

略 歴

実業家。2000年に17歳で株式会社ヤッパを創業。2014年M&Aにより株式会社ZOZOに入り、ZOZOテクノロジーズの代表取締役CEOを経て、2019年株式会社ZOZOの取締役兼COOに就任。2021年に株式会社パワーエックスを設立。今年の夏休みは家族と函館で過ごした。

意見交換会

8月8日(木)に、第1回意見交換会を開催しました。
函館市公式動画チャンネル（YouTube）でその様子をご覧ください。

お問合せ 移住・人口減担当 ☎ 21-3689

